

令和7年度 第1回 水窪小・中学校運営合同協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月15日（水）14時00分から15時30分まで
ただし、14時20分までは授業参観
- 2 開催場所 水窪中学校 ランチルーム
- 3 出席委員 柳田 温、塩崎 正敏、田中 裕彦、金田 和代、高木 罔乃、西岡 小百合
守屋 貞慶、平澤 文江
- 4 欠席委員 山本 功、牧内 真美、石本 駿輔、高木 幸代、丹羽 貴美
- 5 学 校 鈴木 滋雄（水窪小学校長）、米山 哲哉（水窪中学校長）、鈴木 成幸（水窪小教頭）
梅田 研（水窪中教頭）
内山 由紀（CS ディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 内山 由紀
- 8 会長の選出及び副会長の指名
水窪小教頭から、柳田委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。また、その後、水窪小教頭から、田中委員を副会長に指名する旨の報告があった。
- 9 議長の選出
司会から、柳田委員を推挙する旨の発言があり、全員異義なくこれを承認した。
- 10 協議事項
(1) 水窪小学校・水窪中学校の学校経営方針について
(2) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- 11 会議記録
司会の平澤委員から、委員総数13人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
(1) 前回会議録の確認について
水窪小教頭より、別紙資料の前回会議録の内容について説明があり、確認した。
＜授業参観の感想＞
 - ・楽しく授業をしているのがよくわかった。礼儀正しく、緊張感をもってやっている様子が見えた。（田中委員）
 - ・2年生は理科の実験をやっていて、先生が神経を使われていた。子どもも慎重に匂いをかいだりしていて、緊張感をもった授業だった。（塩崎委員）
 - ・前を向いて授業を真剣に聞いていた。（金田委員）
 - ・楽しく授業をやっていると思った。1年生が小学6年の時と同様、わいわい楽しそうに意見を言っていた。中学生になると自分の意見を言えない等あるが、変わらず元気よくやっている印象が強かった。（西岡委員）
 - ・1年は、和気あいあいとやっていた。2年は実験だったこともあるが、おとなしい感じがした。3年の英語は、先生と生徒が一生懸命やっていた。ほとんど日本語をしゃべらず、英語だった。新学期に入って間もないが、明るくやっていて安心した。（柳田委員）

- ・1年生は、小学6年生の頃と変わらない印象があった。急いで慌てて成長させようとせず、ならし期間という位置づけで先生方が対応してくださっていて、小さい時から成人式まで見守る地域住民としてはありがたい配慮だと思った。英語の授業では、発音もきれいで会話も自然な言い回しになってきていると感じた。先生の発音がきれいだった。(平澤委員)

(2) 水窪小学校・水窪中学校の学校経営方針について

議長の指示により、水窪小校長・水窪中校長から、別紙資料に基づき学校経営方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・小学1年生の児童の下校はどうなっているか。(圀乃委員)

→昨年度は担任が行けるとときには行き、保護者と相談して付き添っていた。本年度は、保護者に途中まで来てもらい、引き渡している。(水小教頭)

→そういうところを外部の方、地域の方がお手伝いするのはどうか。(平澤委員)

→地域サポーターでもやるとか、そういうお手伝いもできないかなと思う。(圀乃委員)

→地域サポーターと相談してみたい。(平澤委員)

- ・持久走大会についてだが、全国的になくなってきており、浜松の方でもなくなっている。水窪も今年が最後という話があった。確定していないということだが、その辺りはどうなっているのか。(守屋委員)

→保護者目線としては、残して町内を走らせたい。地域住民としても同じである。(平澤委員)

→今年は去年どおりに行う。これから先の子どもの数、行事としてどうしていくかは悩むところである。形を変えてやれる、地域の思いも踏まえていろいろな意見をもらいながら、来年度以降どうしていくか判断をしていきたい。(水窪小校長)

- ・効率化できる部分があると思う。保護者で協力できる方も多い。地域サポーターや地域の人も協力できる。今年1年検討の時間があるので、CSでも協議しながら、いい方向になるといい。(平澤委員)

- ・以前、体調不良になった生徒がいたが、父兄と先生と連携できていた。体調不良の生徒がいたときに、フォローがしっかりできればよい。(柳田委員)

水窪中校長より、小中学校のいじめ防止基本方針について、別紙資料に基づき説明があった。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

夢育やらまいか事業に対する意見書について、水窪小教頭より説明があった。

報告・連絡事項

- ・水窪小教頭より、別紙資料に基づき、学校運営合同協議会事業計画について説明があった。
- ・水窪小教頭より、学校運営協議会自己評価表について、説明があった。本年度は、若年層への参加の働きかけや、情報発信の方法を工夫していきたいという話があった。

＜学校支援コーディネーターより＞

- ・次回は、7月3日(木)午後1時40分から水窪小学校で開催される旨の報告があった。